国立大学法人静岡大学 知的財産本部長 中村 高遠

非公開型「CFRP」サイクル技術説明会及び技術相談会」開催のご案内

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび 静岡大学知的財産本部では、「CFRP リサイクル技術説明会及び技術相談会」を開催いたします。再利用が 困難とされている炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の再資源化技術について説明を行うことにより、企業様 等との共同研究を進め数年後の実用化を目指しております。

また研究成果の事業化マッチングのため、有料で技術相談会をあわせて行います。 ご多用の時期と思われますが、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

記

日時: 平成21年1月29日(木)13:30~(14:45~ 技術相談会)

会場:国立大学法人静岡大学 浜松キャンパス内 佐鳴会館(静岡県浜松市中区城北 3-5-1) プログラム:

13:30~13:40 開会挨拶

13:40~14:40 技術説明会(無料)

「超臨界流体技術を用いた」サイクル技術の展望と取組み」

静岡大学大学院創造科学技術研究部 教授 佐古猛

「超臨界流体を用いる CFRP のリサイクル技術について」

静岡大学工学部 物質工学科 助教 岡島いづみ

14:40~14:45 休憩

14:45~ 技術相談会(有料·要事前予約)

説明会 参加費:無料 定員:100名

技術説明会は、実用化・事業化の検討を目的とした企業等の方が対象です。最新の研究成果を発表しますので、説明会は非公開とします。 聴講者の方には、秘密保持に関する誓約書を提出頂きます。

技術相談会 参加費:1企業様等につき21,000円(税込)が必要です。

企業様等のニーズをお聞きしますので、相互の情報交換に関わる秘密保持書を取交します。お申込を頂いた後、相談時間等について詳細の連絡を致します。



問い合わせ先

静岡大学知的財産本部

〒432-8561 浜松市中区城北 3-5-1

TEL:053-478-1414 FAX:053-478-1711

E-mail: ip-office@cjr.shizuoka.ac.jp

ホームページ: http://www.shizuoka.ac.jp/

アクセス

JR 東海『浜松駅』下車。

バスターミナル 15番/16番のりばより乗車し、

『静岡大学前』下車。(所要時間約20分)

CFRPリサイクル技術説明会

説明会

「超臨界流体を用いる CFRP のリサイクル技術について」

概要

CFRP は強くて軽いといった利点から、飛行機、宇宙機器、釣竿等、広い分野で使用されており、最近では、自動車の車体の軽量化による燃費向上のために、金属に変わる新規材料として注目されている。しかし CFRP には熱硬化性樹脂が使用されており、今後、CFRP を広く使用するためにはリサイクル技術の開発が不可欠である。

静岡大学 佐古・岡島研究室の岡島助教は、超臨界流体を用いて CFRP 中の熱硬化性 樹脂を分解することで、炭素繊維とプラスチック部分をそれぞれ分離・回収する技術、 またプラスチック部分の再利用技術を開発したので、紹介する。

略歴

岡島いづみ (静岡大学工学部 物質工学科 助教)

最終学歴:静岡大学大学院理工学研究科博士後期課程修了

研究分野:超臨界流体工学、廃棄物工学、反応工学

佐古 猛 (静岡大学大学院創造科学技術研究部 教授)

最終学歴:名古屋工業大学大学院工学研究科修士課程修了

研究分野: 超臨界流体工学、反応工学、分離工学

申込書を FAX または同内容を明記の上、E-mail(ip-office@cjr.shizuoka.ac.jp)にてお申し込み下さい。

1/29「CFRP リサイクル技術説明会及び技術相談会」参加申込書

(お申し込み期限1月26日(月))

誓約書(秘密保持)について、事前にご署名・捺印の上お持ち頂くか、当日会場でご記入をお願いします。

貴機関名				
	住所			
ご連絡先	TEL		FAX	
	E-mail			
参加者ご氏名		ご所属・ご職名	説明会(無料)	相談会(有料) ご希望の方は下記に をご記入願います
			参加 ・ 不参加	
			参加 ・ 不参加	
			参加 ・ 不参加	
			参加・不参加	

FAX: 053-478-1711 静岡大学知的財産本部行

ご記入いただいた個人情報は、本件以外の目的で使用することはありません。

誓約書

国立大学法人静岡大学 知的財産本部 本部長 中村高遠殿

私は、国立大学法人静岡大学の主催する「CFRP リサイクル技術説明会と技術相談会」において、未発表・未公知の発明、考案その他の秘密事項(以下「秘密情報」といいます。)が発表されること、及び、私の現在所属する会社が発表者の所属機関との共同研究・事業化計画を検討する目的において秘密情報を使用する場合に限り、私の知得した秘密情報の使用が許諾されることをそれぞれ了解の上で当該技術説明会に参加するものとします。

また、私は、当該技術説明会において私が知得した秘密情報を第三者に開示、漏洩しないこと、善良なる管理者の注意をもってかかる秘密情報を管理することをここに誓約します。

但し、当該情報が次の各号のいずれかに該当する場合は、上記の限りでないものとします。

- 一.技術説明会において開示を受けた際に、私の現在所属する会社が既に所有していたことを書面で証明できるもの。
- 二.技術説明会において開示を受けた際に、既に公知のもの。
- 三、技術説明会において開示を受けた後に、自己の責めによらないで公知となったもの。
- 四.技術説明会において開示を受けた後に、私の現在所属する会社が正当な権限を有する第三者から秘密保持の義務を課せられることなく取得したもの。
- 五.技術説明会において開示を受けたものとは無関係に私の現在所属する会社が知得したことを書面で証明できるもの。

,· --

平成21年1月29日

住所:			
任夕・			